



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成30年 4月25日発表
担当課:政策調査課

事業の名称等
平成30年度暑さ対策事業について

1. 日時

2. 場所

3. 事業概要

【目的】

今年の夏も、熊谷から「熱中症罹患者を出さない」ことを目標に、熊谷オリジナルの暑さ対策、熱中症予防対策をさらに強化して取り組みます。

【内容】

平成30年度暑さ対策プロジェクトチームの提案による新規事業（5事業）

クックパッド・熊谷のページ事業

熱中症予防声かけ事業

熊谷版ひと涼みアワード事業

ポータルサイト開設事業

トイレの中から暑さ対策事業

その他、新規暑さ対策事業（1事業）

籠原駅前広場冷却ミスト事業

内容は別添資料「平成30年度暑さ対策事業一覧」のとおり

4. 特徴やPRポイント

市全体で暑さ対策・熱中症予防対策に積極的に取り組むことで、熱中症罹患を未然に防止するとともに、全国に本市独自の取組をPRします。

暑さ対策日本一の推進については、第2次熊谷市総合振興計画の中で、リーディングプロジェクトに位置付けられています。

本市の「暑さ対策事業」は、環境省をはじめ、全国7,000を超える企業、行政、民間団体で組織される、熱中症予防を推進する運動「熱中症予防声かけプロジェクト」主催の『ひと涼みアワード2017』において、最も優秀であると認められる『トップランナー賞』を受賞しています。

5. その他

資料の有無(有) ・ 無)

担当者 市長公室政策調査課 関口

連絡先 048-524-1111 (内線369)

平成 30 年度 暑さ対策事業一覧

<p>NEW! クックパッドに熊谷のページを開設（政策調査課）</p> <p>料理レシピサイト「クックパッド」に市の公式キッチンを開設。暑さに負けない体を作るため、本市親善大使で料理研究家の SHIORI さんや、市民の方が考えた熱中症や夏バテ予防のレシピ等を掲載。ブログ機能を活用して、暑さ対策やイベント等の PR も行う。</p> 	<p>NEW! 店舗での熱中症予防声かけ（政策調査課）</p> <p>スーパーマーケットやドラッグストア等を「熱中症予防声かけ協力店舗」に認定し、店内で熱中症の注意喚起の放送を行うほか、啓発ポスターを掲示したり、特設コーナーを設置してもらうなど、外出中の市民への声かけを強化する。</p> 	<p>NEW! 熊谷版ひと涼みアワードの開催（政策調査課）</p> <p>小中学校等の優れた暑さ対策の取組の表彰や、事例発表等を行う熊谷版「ひと涼みアワード」を開催する。階段アートやみどりのカーテン、クックパッドなどの暑さ対策事業の表彰もあわせて行う。</p> 
<p>NEW! 暑さ対策ポータルサイトの開設（広報広聴課）</p> <p>市の暑さ対策の歩みや、これまで取り組んできた施策、立正大学地球環境科学部の研究結果、雪くまやクールシェアの取組の紹介など、暑さ対策をメインテーマとしたポータルサイトを開設する。</p> 	<p>NEW! トイレで熱中症予防の注意喚起（健康づくり課）</p> <p>熱中症を注意喚起するトイレトーパーや、尿の色で熱中症の危険度を判定するポスターなどを作成し、公共施設のほか、駅、商業施設などのトイレで熱中症予防を啓発する。</p> 	<p>NEW! 籠原駅前広場等 冷却ミスト（環境政策課）</p> <p>籠原駅北口・南口に冷却ミストを新たに設置し、気温 28 以上、湿度 70% 未満、風速 3m 未満、降雨なしの条件がそろったときに自動運転を行う。熊谷駅正面口、南口、東口も継続。</p> 
<p>めざせ！暑さ対策研究日本一（政策調査課）</p> <p>立正大学地球環境学部と連携して、暑さに関するデータを分析・研究し、結果を市民への熱中症啓発や、今後の暑さ対策事業に役立てる。</p> 	<p>クールスカーフ（政策調査課）、垂れ付き帽子（こども課）配布</p> <p>小学生（H30 年度入学）や高齢者（75 歳）にクールスカーフ、3～6 歳の子に、オリジナルの冷却垂れ付き帽子を配布（1 人 1 回）。クールスカーフは政策調査課、帽子は観光協会でも販売もあり。</p> 	<p>雪くま・熊之糍の販売（スポーツ観光課）</p> <p>熊谷を代表するスイーツグルメリ「雪くま」、熊谷産の米から作った糍を使った栄養満点の糍甘酒「熊之糍」を市内店舗で販売する。</p> 
<p>えんむすび日傘の貸出（スポーツ観光課）</p> <p>妻沼聖天山周辺の商店街等 20 箇所に、自由に使える日傘（和傘）計 300 本を置き観光客のまちなかの移動を快適にするとともに、「おもてなしの熊谷」を PR する。</p> 	<p>小学校委員会活動の支援 中学生暑さ対策サポーターの養成（学校教育課）</p> <p>【小学校】児童委員会活動が行う暑さ対策を支援。 【中学校】全生徒を「暑さ対策サポーター」に養成。1・2 年で AED 講習を含む知識を身につけ、3 年生は防災無線での放送や、体育祭・防災訓練などの地域行事等で情報を発信する。</p> 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかオアシス（6 月～9 月、公共施設 22 か所に一時的な休息所を開設）（健康づくり課） ・涼しさ体感 階段アート（7 月～9 月、駅の階段を涼しいアートで装飾） ・クールシェアの推進（政策調査課）等 



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成30年 4月25日発表
担当課:政策調査課

事業の名称等

「クックパッド・熊谷公式ページ」に掲載する暑さ対策レシピを募集します

1. 日時 平成30年5月1日(火)～5月31日(木)

2. 場所

3. 事業概要

料理レシピサイトのクックパッドに開設する熊谷市の公式キッチンに掲載するレシピを募集します。
趣旨に合致するレシピは、クックパッドの熊谷市公式キッチンに掲載するほか、特に優秀なレシピの提供者は、熊谷版「ひと涼みアワード」で表彰する予定です。

【募集レシピ】

熱中症や夏バテに効果のあるもの、夏場に不足しがちな栄養素を補えるもの、夏に食べやすいものなど、暑さに負けない体を作るレシピ

【応募締切】

5月31日(木)

【申込方法】

政策調査課又はホームページにある応募用紙に、調理経過及び完成品の写真を添えて、郵送、メール、持参

4. 特徴やPRポイント

- ・熊谷市暑さ対策プロジェクトチーム提案事業です。
- ・公募レシピに加えて、本市親善大使でフードコーディネーターのSHIORIさん、市内学校等からの提供レシピも公開する予定です。
- ・レシピ紹介機能のほか、ブログ機能を使って、市の暑さ対策紹介や、熱中症予防の啓発、市の物産、イベント等のPRも行います。

5. その他

資料の有無(有 ・ 無)

担当者 市長公室政策調査課 関口

連絡先 048-524-1111 (内線369)



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成30年 4月25日発表
担当課:政策調査課

事業の名称等
熱中症予防声かけ事業協力店を募集します

1. 日時 平成30年5月1日(火)~終了まで

2. 場所

3. 事業概要

熱中症予防の声かけを積極的に行っていただける事業所を募集します。
「熱中症予防声かけ協力店」に認定された店舗には、店内放送等で熱中症の注意喚起を行っていただくほか、市が作成する啓発ポスターの掲示や、熱中症予防グッズ、スタミナアップや夏バテに良い食材等の特設コーナーをお願いし、外出中の市民への熱中症予防の声かけを強化します。

【対象】

市内のスーパーマーケットやドラッグストア等

【声かけ方法】

市が作成したメッセージを放送する方法
独自の声かけを行う方法

【実施期間】

7月~9月

【申込み】

政策調査課又はホームページから

4. 特徴やPRポイント

- ・熊谷市暑さ対策プロジェクトチーム提案事業です。
- ・「トイレの中から暑さ対策事業」と連携し、熱中症を注意喚起するトイレトペーパーなども設置していただく予定です。

5. その他

資料の有無(有 ・ 無)

担当者 市長公室政策調査課 杉浦

連絡先 048-524-1111 (内線369)



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成30年 4月25日発表
担当課:政策調査課

事業の名称等
室内熱中症予防セミナーを開催します

1. 日時 平成30年6月2日(土) 13:00~15:30 (開場12:30~)

2. 場所 妻沼中央公民館 大ホール(熊谷市妻沼東1丁目1番地)

3. 事業概要

昨年、熱中症で救急搬送された市民は100人でした。熱中症は重症化すると死に至る可能性もありますが、正しい知識と適切な行動で防ぐことができます。暑さ対策日本一の市民として、熱中症を学び、夏を元気に乗り切っていただきたいと思えます。

【内容】

熊谷市の暑さ対策事業について(政策調査課)
今年度、市が実施する暑さ対策事業を紹介します。
「熊谷市の熱中症発症の実態に迫る」
(立正大学地球環境科学部 環境システム学科 助教 鈴木パーカー明日香氏)
小学校区や大字単位のみくろ単位で熱中症発症の実態と気象要素との関連性を把握する研究(全国初)の現段階での成果を発表します。

住まいの日よけ対策のポイント(株式会社LIXIL関東支社長 太田博明氏)
昨年度熱中症で搬送された市民100人のうち、室内での発症は41人でした。
まだまだ知られていない室内熱中症対策についてお話しします。

「専門医が教える熱中症のメカニズムと予防・対策」
(帝京大学附属病院高度救命救急センター長 三宅康史氏)
・熱中症の基本的なメカニズム
・室内熱中症の事例や具体的な対策方法
・スポーツ時の熱中症事例や具体的な対策方法
・子供、高齢者に対しての具体的なアドバイス

【入場料】無料

【募集人数】600名(先着)

【申込方法】5月30日(水)までに、電話または市ホームページの申込フォーム、FAX、Eメール(住所、氏名、電話番号、参加人数を明記)で政策調査課へ。

4. 特徴やPRポイント

5. その他

主催:熊谷市、協賛:株式会社LIXIL、協力:熱中症ゼロへ

資料の有無(有) ・ 無)

担当者 市長公室政策調査課 関口

連絡先 048-524-1111(内線369)

< CAUTION >

夏のわが家は油断大敵!

2017年、熱中症で
救急搬送された
熊谷市民は

100人



そのうち
室内熱中症は

41人



正しい知識でしっかり対策

室内熱中症予防 セミナー

～考えよう ヒトと地球に優しい温度～



妻沼中央公民館 <大ホール>

2018年 **6**月**2**日(土)

13:00～15:30 (開場12:30～)

テレビで活躍中!

帝京大学附属病院高度救命救急センター長

三宅康史先生が

室内熱中症対策を
徹底解説!



来場者にもれなく
記念品を
プレゼント!



主催:熊谷市 協賛:株式会社LIXIL

協力: 熱中症ゼロへ 2018

©熊谷市

参加無料
先着600名

詳しくは裏面をご覧ください

正しい知識でしっかり対策 室内熱中症予防セミナー

～考えよう ヒトと地球に優しい温度～

プログラム

① 開会のご挨拶

熊谷市長 富岡清

② 熊谷市の暑さ対策事業について

熊谷市政策調査課

立正大学の発表

③ 熊谷市の熱中症発症の実態に迫る

立正大学 地球環境科学部 環境システム学科 助教 鈴木パーカー明日香

④ 住まいの日よけ対策のポイント

LIXIL関東支社長 太田博明

⑤ 専門医が教える熱中症のメカニズムと予防・対策

帝京大学附属病院高度救命救急センター長 三宅康史



テレビで活躍中!

三宅康史 (みやけ・やすひろ)

帝京大学医学部付属病院高度救命救急センター長。
同大医学部救急医学講座教授。
1985年、東京医科歯科大医学部卒業。
公立昭和病院救命救急センター医長、さいたま赤十字病院救命救急センター長などを経て現職。

〈会場〉 妻沼中央公民館大ホール

熊谷市妻沼東一丁目1番地

〈交通アクセス〉

JR熊谷駅正面口よりバス(朝日自動車株式会社)で約25分。

●「バイパス経由妻沼行き」(5番乗り場)、「妻沼行き」(6番乗り場)に乗車。

「ニュータウン入口」で下車し、徒歩約3分。

●「太田駅・西小泉駅・妻沼聖天前行き」(6番乗り場)に乗車。

「妻沼下町」で下車し、徒歩約5分。

〈日時〉 **2018年6月2日(土)** 13:00~15:30
(開場12:30)



申込方法



ホームページにて

市ホームページ「室内熱中症予防セミナー」の申込フォームからお申込みください。

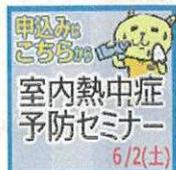
<http://www.city.kumagaya.lg.jp>

・トップページはこちらの

バナーをクリックしてください。

・または、QRコードを

読み込んでください。



FAXにて

下記に必要事項をご記入の上送信してください。

氏名

参加人数

住所

FAX送信先 **048-525-9222** (政策調査課)

お問合わせ先 市長公室政策調査課 TEL:048-524-1114